

家園

第25号



字体作者：周 慧琚

特定非営利活動法人

中国帰国者・日中友好の会

〒110-0016 東京都台東区台東 3-35-7

ペガサスミシンビル1階

TEL：03-3835-9357 FAX：03-3835-9358

<http://jc-yuko.com/>

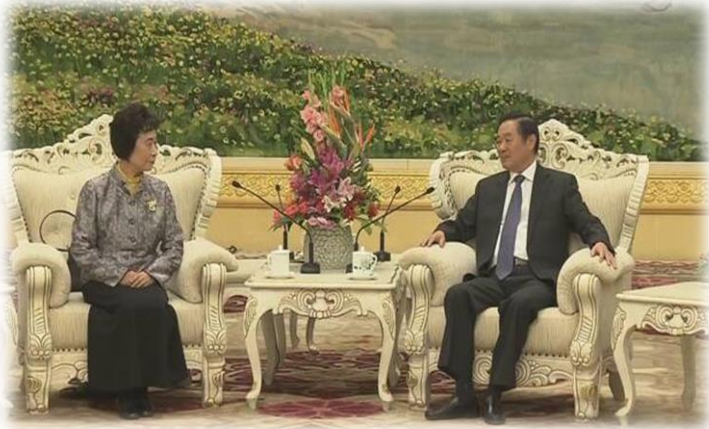


10月23日、北京人民大会堂にて劉奇葆副主席と一緒に

目 次

★ 活動写真	2
★ 「社会福祉・職能開発」事業からの報告.....	3
★ 「社会教育・国際交流」事業からの報告.....	4
★ 「介護」事業からの報告	5
★ 報恩感謝の旅	6
★ 学びのレポート	7
★ 活動記録・お知らせ・編集後記.....	8

活動記録写真



中国人民政治協商会議副主席劉奇葆氏と面会



11月7日、中日武術太極拳交流会



10月23日、二世らが中日友好協会主催の晩さん会にて



11月13日、浅草地域祭りに参加



日本語教室の風景



11月25日、第53回社会貢献者表彰式典

社会福祉支援、職業能力開発、人権擁護事業からの報告

(文：張狄)

NPO法人 中国帰国者・日中友好の会が設立以来、早くも11年の歳月が経った。設立当初から、当会は社会福祉相談事業を柱の一つとして、「よろず相談窓口」を開設、残留邦人帰国者・在日中国人の人々が抱える諸問題への解決の道を共にさがすことを努めて来た。

残留邦人達は自分の祖国に帰ってきてても、日本社会に馴染めずにいる。残留邦人の新支援策が出来ても、生活の困窮から解放されただけで、精神的には満たされてないまま。一般の中国人も就学・就労など、様々な面で自分では解決できない困難を直面している。その困難は、普通の日本人には想像もできません。

当会は彼らの心の寄り所や精神的支柱となるように心がけ、日本語など各種教室等設け、日本語や日本の風俗習慣を教えている。同時に帰国者の実情に応じて、毎年外部から専門の先生を招き、健康や日本の医療制度に関する講座などを開催している。本事業所属の「餃子工房」は帰国者の職能開発に大いに役立ち、今年度は台東食品衛生協会より「優良施設」と評されました。

当会の福祉事業部は、助けを求めにきた方には、国籍や地位を問わず、ベストを尽くし、問題の解決を手伝っている。

当会には長年に亘り、帰国者や一般中国人の就学・就労に携わってきた相談員がおり、いつも丁寧且つ適切な対応をしている。

一方、法律に関する相談など、当会の相談員では解決できない問題に関しては、本会理事でもある多数の弁護士達に相談を受任頂いている。無料な弁護士相談会を毎月第3土曜日に定期的に開催する。帰国者や一般中国人にとっては、心強くなるような解決策を提案したり、交渉したりしている。そのために、社会的に評価され、口コミ等で弊会に電話や来会、手紙等で相談されるケースが多くなっている。

相談者は毎年100名を超え、東京都にも評価され、2017年、2018年度には社会福祉事業は都庁の「多文化助成」の対象となっていた。

ここに支援して下さったすべての方に感謝を申し上げます。

NPO法人中国帰国者・日中友好之会自設立以来、已经过了十一年的岁月。建会伊始，我们就把社会福祉事业作为一个重点，倾注了力量。

本会在成立同时，就开设了“万事相談窓口”。为解决残留邦人归国者以及在日中国人所面临的诸多问题而努力至今。

残留孤儿回到自己的祖国后，有好多无法融入日本社会，残留留孤儿的新支援政策实施以来，大家虽然从生活的困窘中解放出来，但是精神上仍然无法得到满足。而住在日本的一般中国人也面临着诸如就学，就劳等种种问题。这些问题他们依靠自己的力量无法解决，也是普通的日本人无法想象的。

本会作为他们一个心灵的寄托之处，以及精神上的支柱，开设日语教室等的同时，也教给大家日本的风俗习惯。同时每年在会外招聘讲师，根据归国者的实际情况，开设有关日本的医疗制度及健康问题的讲座。

本事业所属的“饺子工房”，为归国者提供职能训练的机会，今年被评为台東区的优良设施。

对那些向本会寻求帮助的人，我们尽最大的努力提供帮助。本会有长年以来为归国者和一般中国人的就学，就劳和救急等提供帮助的相談員。为大家提供适当的帮助。另一方面，与法律有关的相談，在本会的相談員无法提供帮助的情况下，由我们会的理事也是律师提供咨询。我们定期开设了免费的律师相談会。向归国者以及一般日中国人提供解决方案。因此，本会在社会上得到了很高的评价，大家口口相传来到本会相談的人非常多，每年都超过一百人。東京都厅也对我们的工作有很高的评价，在2017年及2018年度，成为东京社会福祉事业多文化助成的对象。在此深表感谢。

但是，我们现在也面临一些问题。有许多人对我们的相談窓口有误解，认为不论做什么都免费。在这里，想告诉大家，在NPO会内的所有相談，都是免费的。但是如果必须依靠裁判来解决时，就会产生相关费用，希望大家理解。

我们所有的人，不论是相談員、理事还是律师，都在尽自己的最大努力为大家提供帮助，但是，任何人都不是万能的，我们无法解决的事也有很多，请多多体谅。

ただ、問題もある。多くの方は本会の福祉相談に対して、なにからなにまでも無料、という誤解がある。本会内での相談は全部無料だが、いざ法廷に持ち込むと、弁護士費用が発生する。この事をご理解いただきたい。

会の相談員、理事、弁護士はいつもベストを尽くして、相談ごとに対応しているが、神様ではないので、解決できないこともある、ご了承を願う。

感恩・日中友好交流の旅

(文：宮崎慶文)

NPO法人中国帰国者・日中友好之会一行34人在池田澄江理事長の率領下、于10月17日到26日前往中国、四川和北京进行感恩友好访问，取得圆满成功，10月17日到20日在四川成都访问期间。受到眉山市人民政府外事办及仁寿县教育促进会的欢迎，在中日友好会馆举行捐赠仪式。

千里送鹅毛，礼轻情意重。仁寿县教育促进会的负责人表示，一定要把我们援建的泰山村中日友好小学继续办好，把这所小学办成仁寿县教育基地，我们感到很欣慰。

在参观了乐山大佛武侯祠等名胜古迹及熊猫培育基地之后，一行于10月21日告别了四川，到达北京参观访问。

21日参加了中日友好协会主办的欢迎日本遗孤感恩访华团招待会。气氛就像一家人那样热烈，应邀参加招待会的有日本大使馆的官员和外交部的官员，23日在人民大会堂受到全国人民政协政治协商会议副主席刘奇葆的亲切接见，参加接见的有中日友协的负责人和日本驻华大使馆官员，25日访问团到中国传媒大学参观访问，和校党委书记陈文申等领导进行交流，气氛非常融洽。而且和学校的外国语学院日语专业的学生进行交谈，大家表示共同为日中友好事业努力作贡献。

访问团一行参观了校史馆和及校园，品尝了崔永元真面馆的拉面和肉酥饼。

NPO法人 中国帰国者，日中友の会、池田理事長を始め、計34人が、10月17日から26日まで、中国の四川省と北京市に行き、報恩感謝の旅をしてきました。訪中は大成功を納めました。

10月17日到20日在四川成都に滞在期间に、眉山市人民政府外事办及び仁寿县教育促進委員会が歓迎式を行い、中日友好会館にて贈呈式が行われた。

我々が贈ったのは大した金額ではないが、仁寿县の子供達に対する情は誰にも負けません。仁寿县教育促進会の責任者は、我々の支援で作った泰山村中日友好小学に継続して力を注ぎ、仁寿县教育基地にできるように努める、と表明してくださいました。それを聞いた我々もうれしく感じました。

その後、団員達は樂山大佛、武侯祠、パンダ養育基地など、四川省にある代表的な等名所遺蹟を散策して、四川省の魅力を日本国内に発信したりしました。

10月21日から、訪中団の一行は北京市に移動しました。当日の夜、中日友好協会が晚餐会を主催して、一行を招待しました。在北京日本大使館の堤尚弘公使もご多忙の中、同席してくださいました。故郷と祖国の温もりを同時に感じさせてくれた大変素晴らしいひと時でした

23日、一行は人民大会堂にて全国人民政治协商会议副主席劉奇葆に面会していただきました。中日友好協会の会長ら、在北京日本大使館 植野篤志全権公使も同席していただきました。

25日、訪中団は中国メディア大学を表敬訪問しました、陳文森書記と会談した後、外国語学院日本語専攻の学生との交流会が開かれました。みなは日中友好の為に、できる限り努力していきたいと、表明しました。

一行は校史館を見学してから、校庭で散策していました。メディア大学にある崔永元真面館でラーメンと肉酥餅を賞味して、訪中の思い出を増やしました。



喜迎「一笑苑 江戸川」开业一周年

即将送走2019年之际，迎来了介護施設「一笑苑 江戸川」开业一周年。一年来，河合先生、安原先生等辩护人各位先生以及社会有识之士的大力支持和关注下，在「一笑苑 江戸川」全体员工的辛勤努力下，得到了迅速的发展。到目前为止，工作人员配备齐全，管理逐步到位，每天为利用者开展的各种活动和各项服务以及午餐等都得到利用者的一致好评。因此，利用者的人数增加得很快，开业第八个月就达到月内收支平衡。虽然开业仅仅一年，在业内的影响不断扩大，业内人士的赞誉之声，也是声声入耳。开业一年能取得如此业绩，本会作为主办方给予了全力支持和大力配合，作为我们合作伙伴佐佐木更是付出了太多的艰辛和努力，这些都有目共睹。

在我们喜迎「一笑苑 江戸川」开业一周年之际，于11月初收到了东京都福祉保健局指导监察部将于11月28日与11月29日到本会介護施設进行实地检查的通知。每天6位专家，分别对访问介護和通所介護在法制法规方面的执行情况和日常运营情况进行实地检查。检查的内容之多前所未有的，来检查的专家人数之多更是前所未有的。在这不到一个月的时间，想取得一个比较满意的检查结果，需要准备完善的东西太多，给全体员工带来了很大的压力。

全体员工认真准备，表现出较强的主人翁精神。实地检查是过去了，检查组虽然没有提出更多的问题，但在资料的准备方面和日常运营中有不足、不完善，甚至有漏洞都在所难免。特别是检查组在第二天检查后，对我们的工作提出了许多宝贵的意见，为我们指明了今后的努力方向。检查组两天的检查带回去了很多资料，还需回去进一步的审查。因此，检查结果还需时日。

此次检查对刚刚开业一周年的「一笑苑 江戸川」来说是最好的总结，最大的鞭策，应该是一件好事。我们要以此次检查为动力，认真总结经验教训，加强内部管理，提高工作人员业务素质，决心把「一笑苑 江戸川」介護施設办出特色，争取成为归国者圈子内介護施設の样板。

「一笑苑 江戸川」開業一周年を迎えて

（文：河村忠志/翻訳：祖父江安紀子）

2019年も終わりに近づくこの時期、介護施設「一笑苑 江戸川」は開業一周年を迎える。この一年間、河合先生、安原先生等弁護団の先生方及び有識者の方々には大変なご支持とご配慮をいただき、また「一笑苑 江戸川」スタッフ一同の努力と頑張りの下で、大きく発展することが出来た。今ではスタッフの配置と管理も徐々に滞りなく行われるようになった。利用者のために毎日各種活動やサービス、昼食の提供等が行われており、好評を得ている。そのため、利用者数は急速に増加し、開業から8か月で月内収支がトントンという結果を達成した。開業から僅か1年とはいえ、業界内に大きな影響を与え、皆様からお褒めの言葉を頂戴している。

一年という短い期間でこのような業績を得ることができたのは、本会が主催者として全力で支持協力し、我々のパートナーである佐々木氏がそれ以上の努力で苦難を乗り越えたからに他ならない。

11月初め、我々が「一笑苑 江戸川」の開業一周年に喜びを感じていた矢先、東京都福祉保健局指導監察部から、本会介護施設について11月28日及び11月29日の両日、実地検査を行うとの通知が届いた。一日当たり6名の専門家がそれぞれ訪問介護と通所介護に対して法令法規に則っているか、日常の運営状況はどうかを実地に調べるというものである。検査項目の多さも、検査に当たる人数の多さも前例のないものであったが、一カ月足らずの時間でそれなりに満足のいく検査結果を出すためには、万全の準備をしなければならず、メンバー全員に非常に大きなプレッシャーがかかった。

メンバー全員が真剣に準備に取り組み、一人一人が主体性を持って頑張った。実地検査は終了し、検査班から更なる課題は出されてはいないが、我々の準備した資料と業務の運営はまだ完全なものではなく、漏れがあるのは免れない。特に二日目の検査終了後にはたくさんの貴重なご意見を出して、今後努力すべき方向を明示してくださった。検査班は大量の資料を持ち帰り、更に詳しく審査することである。それゆえ最終的な検査結果が出るのは、もう少し先のことになる。

今回の検査は、開業一年目の「一笑苑 江戸川」にとって、最高の総括であり、最大の励ましと受け取るべきである。これを機に更に奮起し、この経験を真摯に受け止め、内部管理を強化し、スタッフの質を向上させなければならない。そうすることにより、「一笑苑 江戸川」という介護施設はより特色あるものになり、帰国者の為の介護施設の模範となるであろう。



報恩感謝の旅

(文：小野隆輔)

10月17日 日中友好の会理事長 池田氏を中心に結集された総勢34名の残留孤児とその関係者たちは成田空港から中国成都へ、報恩感謝の旅が始まりました。成都では、各施設を訪問して、20日まで滞在しました。

21日、一行は北京へ向かいました。団員の大半は75歳を過ぎていますが、疲れも知らず生き生きしていました。

22日 中国の中日友好協会の晩餐会に招待され、壇上で許金平副会長は「中国建国70周年の非常にめでたい時に訪問した事に感謝の意を表したいとともに中日友好の為に更なる尽力をいただきたい」と熱弁していました。

池田理事長も「残留孤児は日本人でありながら中国で青春を過ごし、慈愛に満ちた中国人の養父母によって育てられ大きくなった私たちを私心なく日本に帰したくれたことを永遠に忘れません。日本は私たちの祖国であり、中国は私たちの故郷であります」と述べ、日本大使館の広報部長 堤 尚広公使も壇上で日中友好の為、頑張っている孤児達に感謝の言葉を述べていました。

23日 中国国家政協副主席 劉 奇葆様が中国人民大会堂で行われた孤児達との接見談話の中で建国70周年の節目に来たのは中日友好の為、非常に意味がある事。そして昨夜のスピーチ「日本は祖国であり中国は故郷である」の言葉も話題になり、池田理事長も「今

私たちの命があるのは中国政府の寛大な政策と養父母のおかげであり、日中友好の為此の命が有る限り続けたい」と述べていました。

また劉副主席は今回の訪問には二世の方も来ているとお聞きになったら、池田理事長はそうです、6名程居ます、と答えました。そして2世は全員起立し、副主席に向かって一礼しました。劉副主席は微笑みながら中日友好の為君たちは一世のバトンを受けてがんばってくださいと激励してくださいました。

会談は非常に和やかなムード中に行われました。

最後に皆さんと1人ずつ握手をして別れ際に「常回家看看」（いつでも帰ってきなさい）といってくださいました。



24日朝から肌寒い小雨が降っていましたがバスの中は熱気が溢れていました。なぜなら北京に来てから初の観光なので皆さん非常に楽しみにしているようでした。

目的地は宇宙で唯一見える万里の長城です。万里の長城八達嶺へ向かってバスが疾走してました。中国のことわざも（不到長城非好漢）長城に登らないには英雄に成れるまい。という言葉があります。

バスが到着後長城を背景に写真を撮ったり登る方も沢山いました、最後に集合写真を撮りとても良い思い出になりました。

25日、中国で唯一の伝媒総合大学を訪問しました、伝媒大学は日中友好の会副理事長宮崎氏の出身校で職場でも有りました。ガイドさんは学校の成り立ちや中国政府はとても重要視していることを細かく説明してくれました。学校からアナウンサーやテレビの司会者、マスメディアの関係者など沢山の輩出したそうです。

座談会では校長先生が自ら臨席し日中関係の重要性や未来志向の役割分担について非常に有意義な話をしてくださいました。最後に日本語専攻の学生達は素晴らしい日本語で自己紹介してくれたのは印象でした。

17日から26日まで十日間の報恩感謝の旅は円満に終わりました。

この旅を通して沢山のことを学び日本と中国は長い歴史のなかでお互い切磋琢磨に学び合いずっと良い関係でした。

しかし近代になり有ってはならない戦争という不幸がありました。

よって日本人残留孤児が生まれ、恵まれない時代を乗り越え両国の文化を身につけました。彼らは神様にいたずらされたように苦痛と幸福の人生に遭い、また日中友好の為に荊の道を敢えて選び、そしていつか両国民は心から解り合い真の友好関係を結び未来に向けて努めて行く気持ちは固いようだ。

学びのレポート

(東京医科大学 高梨慶佑)

戦後の混乱の中、中国残留孤児として、現在も様々な課題を抱える中国残留孤児の社会生活を支援することを目的としたNPO中国帰国者・日中友好の会に三日間参加させていただき、これから述べたいと思う。

中国残留孤児は中国においては、侵略者の子供、関係者とみられることで、社会的な眼差しは極めて厳しく、中国社会の周縁に追いやられていた。日本に置いても「よき国民」像の想像に利用され、排除の作用を受けた（佐々木2016）。また永住帰国した中国残留孤児も肉親との離別や日本の教育を受けるきかいが無く、日本語の習得が困難であるため、日本社会に溶け込むことができていないケースもすくなくない（古郡、2016）。中国残留孤児は日本で暮らしについて「ADLにあった環境にしたい」「国の補助で暮らしは充実していない」などの思いを持っている（姜、松本、2018）と報告されている。中国帰国者・日中友好の会では同じ境遇にある者同士が集い、母国の言葉や文化に触れることができるため、そうした方々の精神てきな支えになっていると考えた。

看護者として言葉の壁や経済的な理由から医療を受けることのできない方に目を向け、潜在的なニーズを保健師などの多職種と連携しながら把握することが求められると考えた。また、中国帰国者・日中友好の会のように、在日外国人の集まる場を保健師と協働しながら、アウトリーチ活動をおこない、日ごろから関係づくりを行うことで、何か問題が発生した際の相談先を紹介するなど、問題の早期発見、対応が可能になると考える。外国人の医療課題を改善するためには、一次予防と二次予防の段階が重要になると考えた。また医療通訳や社会保障制度、社会資源について理解することで、日本人と同様な公平な医療の提供に繋がると考えた。

中国残留孤児はこれまで多くの苦勞を乗り越え、生活していることがわかった。そうした中国残留孤児が同じ境遇の者同士で母国の言葉や文化に触れることができ、日本社会でも満足した生活を送ることができるよう看護者として、多職種と連携し、サポートしなければいけないと考えた。

引用文献

古郡一樹(2016).目指せ！チャイナタウン！中国残留孤児の受け入れ支援.自立支援介護学、10(1)、34Retrieved

From <https://search.jamas.or.jp/index.php>

姜波、松本啓子.(2018).「残留孤児と共に帰国した二世の日本での暮らしに関する思い、健康面に着目して」日本渡航医学会誌、12,114 Retrieved From <https://search.jamas.or.jp/index.php>

佐々木てる.(2016)Ⅱ〇〇系日本人の可能性と課題

李洙任.「移民・ディアスポラ研究」5

マルチェスニック・ジャンパニーズ.「〇〇系日本人の変革力

当会は全国で唯一、帰国者が自ら運営している認定NPO法人として、常に帰国者の事を第一と考えています。その為に帰国者に信頼され、様々な悩みを相談されています。中では医療通訳に関する相談も結構あります。例えば、通訳が必要な時、予約しなければ、派遣してもらえません。通訳は自分の都合で予約期日を変更して、薬がない日が一周間も続きました、などなど、理不尽な事がたくさんありました。帰国者からよく通訳派遣して欲しい、と切実な要求をしてきました。

当会は人員も資金もない中、理事が相談員はボランティアで付き添って行ったりしています。でもどうしても限界があり、全ての方の要望を満足させることはできません。帰国者の立場として、もし病院には外国の対応体制が整えば、帰国者も気軽に診療を受けられるではないでしょうか。

呉珠響准教授を始め、東京医学大学の皆様の試みに感謝しています、同時に大いに期待しています。

認定「NPO 法人 中国帰国者・日中友好の会」活動記録 (2019 年 8月～12月)

9/20	法律事務所たいとうの清水弁護士と上柳弁護士及び一般の方計が8人来所、太極拳を見学した後、本会会員と交流パーティを開いた。
9/26	中国大使館主催の「中華人民共和国」建国70周年記念パーティに池田、宮崎が出席。
10/14	合羽橋祭りに当会「餃子工房」が出店。
10/16	中国民政部(厚労省)並びに援護基金の担当者が本会介護事業部サービス施設「一笑苑・江戸川」を視察。
10月17日 ～26日	本会が主催して「報恩感謝訪問団」を結成し、中国四川省、北京を訪問した。中国人民政治協商会副主席劉奇葆氏は北京人民大会堂にて訪問団を接見してくださった。この行事は「中華人民共和国駐日本大使館」及び「在北京日本大使館」より後援名義をいただいた
11/16	日本橋社会教育会館にて行われた国連合唱団平和の鐘コンサートに音楽教室と中国舞踊教室が出演。
11/28、19	介護事業部「一笑苑・江戸川」に、東京都福祉保健局指導監察部により実地調査が行われた。
12/11	NHK横浜放送局の桑原さんが来会、池田が応対した。
8/23、9/16 12/7	本会交流事業部所属の各班は、介護事業部のサービス施設「一笑苑・江戸川」に訪れ、歌や踊りを披露した。



※お知らせ※

★介護事業部 一笑苑・江戸川設立記念祝賀会

主催：本会

場所：江戸川区

日時：2020年1月17日

★第35回日本語発表会に参加

主催：東京セントラルライオンズクラブ

場所：代々木青少年オリンピックセンター

日時：2020年2月16日10：00～

★原告団総会

主催：「中国残留孤児」国家賠償訴訟原告団、
同 弁護士

場所：北区王子飛鳥ホール

日時：2020年2月23日 10時～

★新年会

主催：本会

場所：北区王子飛鳥ホール

日時：2020年2月23日 午後 1時～4時30分

《家園》編集委員 (第25号)

白 山 明 徳	河 村 忠 志
張 狄	孫 妮
春 暁	祖父江 安紀子
写真撮影 二田口国博 入澤美和子	
レイアウト 松本莉恵	

編 集 後 記

商店街又响起圣诞音乐，年末的节日带来了欢乐、团聚、祈望。朋友：也许，过去的一年里，有些烦恼和不快，那么就让它像秋叶飘落，让岁月把它淹没。在新的一年里，祝你好运，愿阳光给你温暖！朋友：也许，过去的一年里，有过幸福和开心，那么也让它像去年留下的种子，在新的一年里，破土发芽，枝繁、叶茂、花开…。伴随新年钟声，怀着感恩的心，共同努力前行！

♪会報のバック・ナンバーお読みになれます♪



よろず相談窓口： 平日10:00～16:00 日本語・中国語対応 TEL:03-3835-9357

介護相談窓口： 月、火、水、金、土曜日10:00～16:00 日本語・中国語対応 TEL:03-5875-5180

◆募集:介護福祉士、ヘルパー、社会福祉士、介護職、◆
*資格:初任者研修修了、実務者研修修了 *経験者優遇